

第20回寒地土木研究所講演会を開催しました

企画室

平成18年12月4日(月)、独立行政法人土木研究所第20回寒地土木研究所講演会を札幌コンベンションセンター大ホールにおいて開催しました。当日は月曜にもかかわらず、620名の来場をいただきました。

今回の講演会では、外部講師として東京大学気候システム研究センターの木本昌秀教授をお招きし、「地球温暖化と異常気象～地球シミュレータから学ぶもの」という題目で、近年各方面から注目されている地球温暖化メカニズムの解明とともに将来的に社会経済に対し予測される影響について講演していただきました。特に北海道では昨年11月にオホーツク海沿岸の佐呂間町で9名が犠牲になった竜巻災害が起こったばかりであり、来場者は高い関心を示していました。その他に内部講師として5名より第1期中期計画の成果報告と新技術成果の普及について講演しました。

また、今回は初めての試みとして新技術ショーケースを同センターの中ホールにおいて同時開催しました。研究所全体から18件の技術をパネル・模型・P C・パンフレット等の展示を活用し、担当研究者から直接来場者に紹介したところ、講演会来場者の7割以上の方にショーケースの参加をいただきました。

寒地土木研究所は、今回の講演会やショーケースのようなイベント時はもとより、あらゆる機会を通じて研究成果の発信に努めていきます。

なお、本講演会の内容は「寒地土木研究所月報講演会特集号」として、平成19年3月に発行する予定です。



講演会会場



受付の様子



高木所長の挨拶



会場の様子



司会



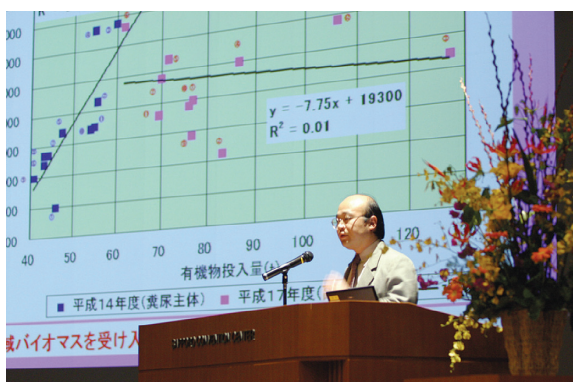
会場の様子



東京大学気候システム研究センター 木本教授



寒地河川チーム 安田研究員



資源保全チーム 横濱総括主任研究員



寒地構造チーム 今野主任研究員



寒地交通チーム 平澤主任研究員



技術推進本部 菊地上席研究員



新技術ショーケース会場の様子

